

KANNOYA



▲ 4月26日、串良町上小原の柳谷町内会で手作りのマスクが住民253人に配布されました。このマスクは湯田平吉郎さん・悦子さん夫妻が中心となり、反物を使って作られたものです。



▲ かのや大黒グランドホテル(共栄町)が、市内の医療機関や公共施設等へマスク1万5千枚を寄贈しました。同ホテルは、1週間ほどかけて各施設を訪問してマスクを配布しました。



▲ 4月16日、前田節子さん(吾平町上名)から手作りの屋外用せっけんネット10組の寄贈をいただきました。いただいたせっけんネットは吾平総合支所や吾平振興会館に設置しました。

協力して、みんなで感染予防

新型コロナウイルス感染拡大防止による「緊急事態宣言」が発令され、外出自粛等が呼びかけられているなか、市内の事業所や市民による支援の取り組みが広がっています。マスクの寄贈や手作りマスクの配布、手洗い用せっけんネットの作成など、善意ある活動が行われています。一人ひとりが「うつさない」「うつらない」ための行動を心掛けましょう。また、市ホームページでは市内の新型コロナウイルス対策の様々な支援の取り組みを紹介しています。皆さんの取り組みをぜひお知らせください。



▲市ホームページ



▲ 4月27日、鹿屋西ロータリークラブから、マスク2万枚の寄贈をいただきました。いただいたマスクは、鹿屋市歯科医師会や鹿屋市薬剤師会、市内の妊婦の方などへ配布します。



▲ 4月30日、有限会社アリドメ(札元1丁目)から飛沫感染予防シールド5台の寄贈をいただきました。いただいたシールドは特別定額給付金の相談窓口を設置しました。